

超音波用接触媒質

ジーソニックカップラント  
SH波用接触媒質



鉄筋機械継ぎ手検査に最適 !

1

品名

ジーソニックカップラント

2

型番

①SH-H (高感度タイプ) ②SH-L (低粘度タイプ)

品種	推奨測定温度 (°C)	粘度 Pa・s (20°C)
SH-H	-20 ~ +60	36
SH-L	-20 ~ +50	7

3

用途

- ①SH波を用いた超音波探傷
- ②横波(せん断波)を用いた超音波測定(音速、酸化膜測定、物性値測定)
- ③錆を嫌う測定、検査
- ④バラツキの無い安定した測定

4

適用例

- ①SH波を用いた材料表面の検査・測定・診断  
例: 表面の浅いクラックの検査、メッキ厚・膜厚・焼き入れ深さの測定等
- ②酸化スケール厚さの測定
- ③弾性率(ヤング率、ポアソン比等)の計測
- ④音響異方性の測定

5

使用方法

- ①検査・計測面をきれいにする。(ごみ、ホコリを除去する)
- ②検査・測定面に少量を塗布し薄く引き延ばす。
- ③センサーを接触させ、良く摺動して塗布厚さを薄くする。  
\* 計測の場合はセンサーを押さえる力を一定にする。

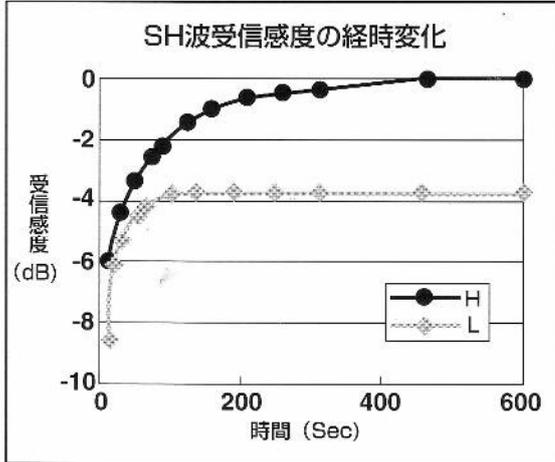
## 6 特長

- ①吸湿性が無い為空気に触れても変化しないので測定にバラツキが少ない。
- ②繰り返し使っても安定した値が得られる。
- ③油性なので錆を嫌う測定・検査に最適。
- ④安定化時間が短い。
- ⑤温度を 100℃まで上げて、資料へのこびり付きが無い。

## 7 特性

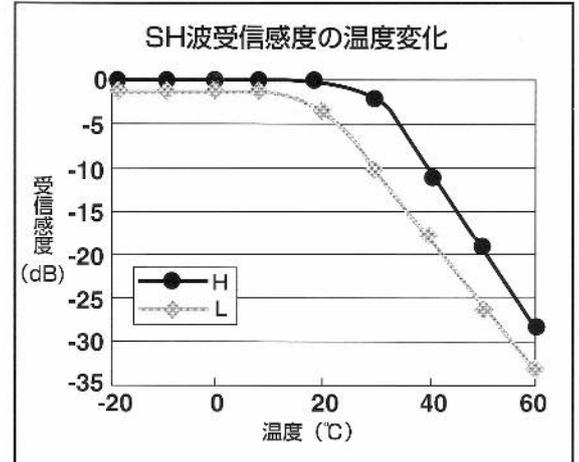
データ1 音圧-時間特性

(SHプローブ: 5MHz, 電圧: 200V, 試料: SUS304)



データ2 温度依存性（温度-感度）

(SHプローブ: 5MHz, 電圧: 60V, 試料: SUS304, 1時間保持)



## 8 使用上の注意

- ①上記の用途以外に使用しないでください。
- ②目や口に入った場合は清潔な水で十分に洗浄した後、医師の手当てを受けてください。
- ③皮膚に付着した場合は速やかに水と接見で付着した部分を洗って下さい。
- ④火気の有る場所では使用しないでください。
- ⑤使用後の洗浄は工業用脱脂洗浄剤を推奨します。

## 9 包装単位

150g/本（樹脂チューブ入り）

## 10 危険有害性の分類

第四類第三石油類

**超音波測定・探傷・検査のご相談、依頼実験に応じます。**

●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



株式会社 ジーネス

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3-2-25

TEL0774-95-9701 E-mail: [infoc@gnes.co.jp](mailto:infoc@gnes.co.jp)

FAX0774-95-0792 URL: <http://www.gnes.co.jp>



日本 I T e S 株式会社(にほんアイテス)

〒336-0017 さいたま市南区南浦和 2-36-9

白井ビル 4F

TEL 048-813-5681 FAX 048-884-7474

E-mail: [info-ites@nihonites.co.jp](mailto:info-ites@nihonites.co.jp)

URL <http://nihonites.co.jp>